

山形コクワ・コレクション（山形・西川町・新庄市）

― 多様性に富むコクワの宝庫 ―

東北大学での園芸学会秋季大会で発表のあと、大学院生の水上君と仙台から高速バスで新庄へ。今野さんと菅原さんに山形県最上総合支庁の産地研究室のコクワ（サルナシ）の保存樹を見せていただきました。サンプルを持ち帰って、フローサイト分析をしたところ、四倍体、六倍体に加えて、八倍体が含まれていることがわかりました。

そこから山形新幹線で天童まで行き、西川町の佐藤さんを三月に続き、再び訪ねました。畑に植えられた自生のコクワから選抜したものや、交配して作った新しい系統などについて、ネイティブの山形弁にて、詳しく説明していただきました。

コクワ三昧の「みちのくふたり旅」でした。

二〇〇五年十月十六日

